

令和 3 年度 事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

～重症児者の笑顔と未来を創る～

社会福祉法人

ふれ愛名古屋

令和 3 年度社会福祉法人ふれ愛名古屋（以下「ふれ愛名古屋」という。）が取り組む社会福祉事業および公益を目的とする事業について、下記のとおり報告します。

●第二種社会福祉事業

実施した事業

（１） 障害児通所支援事業

☐昭和拠点

- ・重症児デイサービス natsu
- ・重症児デイサービス Hana

☐港拠点

- ・重症児デイサービス hoshi
- ・重症児デイサービス mei

（２） 障害福祉サービス事業

☐昭和拠点

- ・重症児者居宅介護 haru
- ・重度障がい者生活介護かえで
- ・重症児者短期入所こかけ

☐港拠点

- ・重度障がい者生活介護 satsuki

●公益を目的とする事業

実施した事業

- ・福祉有償運送事業
- ・診療所事業

実施しなかった事業

- ・訪問看護事業

●会議の開催に関する事項

1. 評議員選任・解任委員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

令和3年6月4日(金) 13:00～13:30 家族支援拠点ふきあげ 会議室

(Ⅱ) 議題

決議事項 ①令和3年度評議員 選任・解任の件

2. 評議員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

第1回：令和3年4月23日(金) 19:30～20:00 家族支援拠点ふきあげ／web

第2回：令和3年5月28日(金) 20:15～21:00 法人本部／web

第3回：令和3年6月25日(金) 19:30～20:15 法人本部／web

(Ⅱ) 議題

第1回：報告事項 鈴木理事長の訃報の件

決議事項 ①理事補充の件

②創業者慰労金支払の件

③役員等の報酬に関する規程の件

第2回：決議事項 ①経理規程改訂の件

②創業者慰労金支払の件

第3回：決議事項 ①第5期決算承認の件

②理事・監事選任の件

3. 理事会

(Ⅰ) 開催日時および場所

- 第1回：令和3年4月22日（木）20：00～21：00 家族支援拠点ふきあげ／web
第2回：令和3年4月23日（金）20：15～21：00 家族支援拠点ふきあげ／web
第3回：令和3年5月28日（金）19：30～20：15 家族支援拠点ふきあげ／web
第4回：令和3年6月25日（金）20：15～20：30 法人本部／web
第5回：令和3年10月1日（金）19：40～20：40 法人本部／web
第6回：令和3年12月22日（水）19：00～20：00 法人本部／web
第7回：令和4年3月28日（月）19：30～20：30 法人本部／web

(Ⅱ) 議題

- 第1回：報告事項 ①鈴木理事長訃報の件
決議事項 ①理事補充(互選含む)の件
②創業者慰労金支払いの件
③役員等の報酬に関する規程の件
第2回：報告事項 ①令和3年4月22日評議員会の決議事項 報告の件
決議事項 ①理事長選任（互選）の件
第3回：報告事項 ①令和2年度決算及び事業活動 報告の件
決議事項 ①評議員選任・解任委員会 選任の件
②令和3年5月28日評議員会決議事項の件
第4回：報告事項 ①令和3年6月25日評議員会の決議事項 報告の件

決議事項 ①理事長選任（互選）の件

第5回：報告事項 ①令和3年度中間報告の件

第6回：決議事項 ①令和3年度補正予算 承認の件

第7回：決議事項 ①令和3年度2次補正予算 承認の件

②令和4年度予算案の件

③役員等の報酬に関する規程 改訂の件

④経理規程 改訂の件

⑤給与規程 改訂の件

●寄附に関する事項

(1) 明治安田生命保険相互会社 50,000 円

(2) 明治安田生命保険相互会社 手縫いの雑巾、アルコールジェル

●助成金に関する事項

(1) 愛知県共同募金会 2,500,000 円（福祉車両）

(2) 中部ウォークソン 260,000 円（非常用蓄電池）

(3) 株式会社デンソー（デンソーグループはあとふる基金） 190,000 円（ストレッチャー）

(4) 中京馬主協会 1,450,000 円（車両）

重症児デイサービス mei

meiの特徴

支援学校からも近く、放課後のご利用では平日でも時間の余裕をもって活動に取り組むことができます。近隣にはスーパーや公園、商業施設、テーマパークなどもあり気軽に外出がしやすい立地になります。活動内容では保育介護、看護、リハビリのそれぞれ専門職も一緒になって計画し、より利用児さんが安心安全に楽しめるよう意見を出し合いながら取り組んでいます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	22	21	21	22	22	22	22	22	26	26	26	26	
利用者数	137	137	126	139	140	137	143	140	147	139	130	161	1,676

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1名	6名	3名	13名	13名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	3名	5名	2名	7名	1名	1名

*3月1日時点

令和3年度を振り返って

今年度はコロナ禍での生活にみな慣れ始めた段階で、学校の休校もほとんどなくコロナ以前のリズムにはなってきています。そのような中でできる限りの活動を考え、音楽療法など人気の活動では自粛している利用児とリモートで繋ぐなど自粛している児童も活動に参加できるよう対応していきました。また感染の波も被りコロナによる閉所をせざるを得ない日もありましたが調子が崩れる児もおらず元気に過ごせた1年でした。

重度障がい者生活介護satsuki

satsukiの特徴

学校を卒業し守られていた家族の環境から少しずつ社会生活へと移行していきます。その時に備えてご家族やご本人と話し合い、希望した社会生活、地域生活が実現できるよう一人ひとりにあった支援計画をたて、ご本人の好きなこと、実現したいこと、自立の促進、身体機能の維持向上などを目的として支援にあたっています。重度の医療的ケアが必要な方が利用されているため、介護職、医療職をはじめマンツーマンでの手厚い支援とゆったりとした日中活動を送っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
利用者数	108	127	136	127	111	111	125	120	113	100	110	112	1,400

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	2	3	2	5	8	3

*3月1日時点

職員配置	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員	嘱託医
人数	1	1	17	6	0	4	1

*3月1日時点

令和3年度を振り返って

一人ひとりが楽しめる活動、季節を感じられる活動に取り組んだ1年でした。コロナ禍の中、外出活動が難しくなる中、スタッフと利用者が力を入れて取り組んだ活動は『創作』『レクリエーション』『調理実習』でした。屋内で楽しく過ごせるように、創作では1本の木に季節ごとに花や葉をつけたリ、レクリエーションではゲームの種類を増やし楽しめるよう、調理実習ではバラエティに富んだ料理を多く作りました。一人一人のペースや得意な事を大切に個別の活動にも力を入れた1年間でした。

重症児デイサービスhoshi

hoshiの特徴

hoshiは港特別支援学校から3キロの下町的な地域にある事業所です。ご近所の方たちからも温かく見守っていただき、利用児たち含めスタッフにも活動しやすい地域です。

秋のお祭りにはご近所のお友だちと交流し毎年参加していましたが、ここ数年はお祭り自体が中止となり参加できていません。チャンスがあればみんなで参加したいと利用児と話し合っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	21	19	19	18	18	18	18	18	17	17	17	17	
利用者数	137	134	131	133	139	135	137	133	117	95	81	118	1,490

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1名	7名	2名	9名	11名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	1名	5名	1名	6名	1名	1名

*3月1日時点

令和3年度を振り返って

2021年も引き続き新型コロナの流行により、活動に工夫が必要な年になりました。外出は控えめに近隣の公園や散歩を楽しみ、室内では感染対策をして活動に取り組みました。

今年度は新しく利用児の顔写真を使用した壁飾りをみんなで制作し、季節ごとに創作して楽しみました。

重症児デイサービス natsu

natsuの特徴

natsuは立地として、港特別支援学校から少し離れた位置にありますが、名東区にお住まいのご利用者さんもおみえになります。名古屋市の北部までと広範囲で受け入れを行っています。活動では、季節のものや外出や調理実習など幅広くご利用者さんが体験できるように、模索して行っています。また、医療ビルの3階に施設を構えていますので、景色もよく風通しがとてもよく季節によって風の感じ方の違いが肌で感じられます。同フロアに児童発達支援Hanaが隣接しており、夏祭りやクリスマスのイベントを合同で行い交流も一緒に楽しんでいます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	19	20	20	21	21	21	22	22	22	22	22	22	
利用者数	110	109	110	129	124	117	116	129	120	108	103	142	1,417

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1名（2名）	3名	1名	4名(1名)	8名（名）	0名

* 3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	2名	1名	1名	4名	2名	0名

* 3月1日時点

令和3年度を振り返って

上半期は、withコロナでご利用者さんもスタッフさんも感染対策。ですが、だんだん感染症に対して危機感は減少。何度も再確認し対策を行ってきました。ご利用者さんの利用状況は、通常にご利用して頂きました。お散歩では人との接触を避けて近場で季節を感じました。下半期では、感染対策を継続。年明けから新たな変異株により、感染者急増している世の中。デイも影響を受け閉所する事態もありました。ご利用者さんの利用状況は変わらずご利用して頂いておりました。子どもたちに楽しく過ごして頂けるように、これからも換気・消毒を行っていきます。

重症児デイサービス Hana

Hanaの特徴

Hanaは当法人の中で未就学児を受け入れている唯一の事業所です。初めて家族と離れて過ごす場として、安心して頂けるような環境設定と家族以外の人との信頼関係の構築を最優先し関わっています。その中で年齢や個々に合わせた生活リズムを尊重し、発達段階を意識した療育をすすめ、卒園時には就学での環境の変化や他者との関わりによるストレスができる限り少なくなることを目標に支援しています。家族以外の方が医療的ケアを含め子どもたちを理解し、楽しんで帰る実績を積み重ね、ご家族が安心してそれぞれの時間を過ごして頂けること、また同胞との時間ができることも意識し支援しました。保育士を中心としたスタッフで療育活動を考え、五感に働きかける活動を中心にいろんな経験ができるようにすすめています。医療的依存度に関わらず、福祉と医療の多職種連携を目指し、共有した目標に向かって広い視野で子どもたちの未来につながる支援ができるよう努めています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	23	22	24	23	23	23	24	24	24	26	26	26	
利用者数	108	104	127	121	146	140	136	137	132	143	153	166	1,613

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	4	6	3	7	10	1

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1	5	5	5	9	2	／

*3月1日時点

令和3年度を振り返って

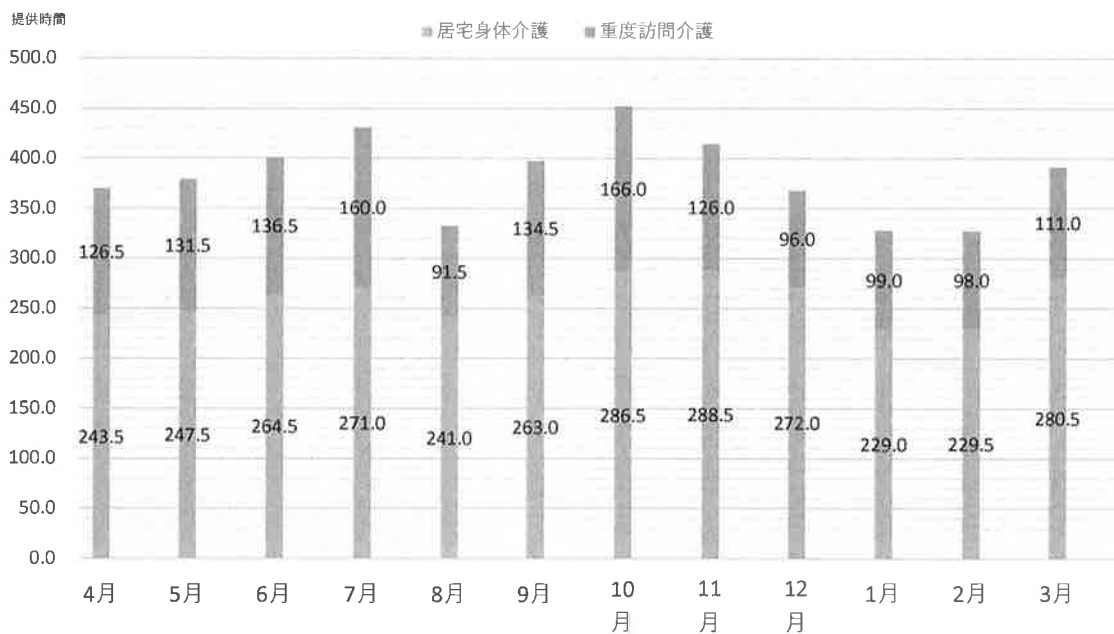
昨年から多機能型事業所となり、コロナの不安で学校を休む児の対応もすることができました。少しずつ月の利用者数も増えていく中で、療育活動の充実を図りました。なかなか外出もできない中ではありましたが、バルコニーを利用したり、デイの中でもできるあそびをスタッフで話し合い、様々な体験をしてもらえるように今まで以上に考えることもできました。コロナの影響を受けつつも、感染対策を徹底しながら何ができるかをみんなで考えることができた有意義な1年になったと感じています。医療的ケア児の中には、動けたり会話ができる児も年々増えてきており、子ども同士の関わりや療育活動にも幅が広がっています。発達段階を考慮し、お友だちとの関わりも積極的にすすめながら、子どもたちの得意なことを尊重し、苦手なことにも挑戦してもらうことでたくさんの成長と発達を感じることができました。

重症児者居宅介護 haru

<居宅身体介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	32	31	31	33	32	30	33	36	33	30	30	32	383
サービス提供時間	243.5	247.5	264.5	271.0	241.0	263.0	286.5	288.5	272.0	229.0	229.5	280.5	3116.5

<重度訪問介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	6	6	6	8	3	7	8	6	5	7	4	4	70
サービス提供時間	126.5	131.5	136.5	160.0	91.5	134.5	166.0	126.0	96.0	99.0	98.0	111.0	1476.5

令和3年度サービス提供時間推移



* 令和4年3月1日時点

職員配置	管理者	サービス提供責任者	非常勤ヘルパー	登録ヘルパー
内 訳	1名	2名	33名	4名

保有資格内訳

* 令和4年3月1日時点

介護福祉士	看護師	初任者研修	ヘルパー2級	重度訪問介護	実務者研修
15名	9名	8名	1名	2名	4名

余暇外出支援

余暇の外出支援は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、ご利用者が外出を自粛されているため近年は休止している。

研修受講実績

受講日時	研修内容	受講場所	参加人数
令和3年5月25日	託児ボランティア養成研修	中川生涯学習センター	1名
令和3年7月16日	新任職員基礎研修（障害）	オンライン受講	1名
令和3年7月20日～10月31日	喀痰吸引等1号研修	PureHappiness 合同会社	1名
令和3年7月21日	タイムマネジメント研修	オンライン受講	1名
令和3年7月29日	対人援助技術研修	オンライン受講	3名
令和3年8月27日	介護技術研修（入浴介助）	日本福祉大学中央福祉専門学校	1名
令和3年9月3日	障害福祉制度研修	オンライン受講	2名
令和3年9月9日・9月14日・10月11日	令和3年度ホームヘルパー 現任研修	オンライン受講	3名
令和3年9月22日	薬学基礎知識研修	オンライン受講	1名
令和3年9月24日	アンガーマネジメント研修	オンライン受講	2名
令和3年10月1日	感染症対策研修	オンライン受講	2名
令和3年10月13日	介護記録研修	オンライン受講	1名
令和3年10月25日	障害児支援基礎研修	オンライン受講	2名
令和3年10月29日	ファシリテーション研修	オンライン受講	1名
令和3年11月17日	スーパービジョン研修	オンライン受講	1名
令和3年11月24日	I C T 活用による業務効率化研修	オンライン受講	1名
令和3年12月9日	小児の人工呼吸器について	オンライン受講	1名
令和3年12月19日	第9回あいち小児在宅医療研究会研修	愛知県医師会館	1名
令和4年1月9日	職員がエンパワーされる職場づくり	オンライン受講	1名
令和4年1月14日	人工呼吸器取扱研修	ふれ愛名古屋港事業所	4名
令和4年1月17日	メンタルヘルス研修	オンライン受講	1名
令和4年1月19日	普通救命研修	応急手当研修センター	1名
令和4年1月22日	保育における医療的ケア	オンライン受講	1名
令和4年1月23日	「寄り添い、それがグリーフケア」	オンライン受講	1名
令和4年1月23日	第12回大阪小児在宅医療を考える会	オンライン受講	1名
令和4年1月31日	防災研修	オンライン受講	1名
令和4年2月1日	SDG s 研修	オンライン受講	2名
令和4年2月15日	排泄ケア研修	名古屋市医師会館	3名
令和4年2月20日	在宅人工呼吸療法における呼吸の基礎と換気モード	オンライン受講	2名
令和4年2月24日	権利擁護研修	オンライン受講	2名
令和4年3月13日	療育・発達支援 ～療育活動における姿勢への配慮～	オンライン受講	3名

<福祉有償運送>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数（延べ）	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	3
運行数	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	6

* 令和4年3月1日時点

職員配置	福祉有償運送運転者
人数	17名

令和3年度の振り返り

- (1) ご利用者が住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できるよう、心身の状態や生活状況に応じ、入浴・排せつ・食事・移動等の介助、清掃等の家事援助、ならびに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる支援を行った。
- (2) ご利用者の日常生活全般の状況や希望を把握し、住み慣れた地域でそれぞれの自立した生活に向かうようご利用者の立場に立った居宅支援計画書を作成し、支援を行った。
- (3) 医療的ケアの必要なご利用者や対応困難な事例に関しては、事業所内外でのケース検討会議において情報共有し、また訪問看護事業所などとも緊密な連携を行い、一体的なサービスの提供を行った。
- (4) 訪問介護員として介護技術の向上、知識習得のため、各種研修会に参加し、より適切な居宅サービスが提供できるよう努めた。
- (5) サービス提供実績は前年度を上回ったものの、コロナ禍においてまん延防止等重点措置がとられる中、ご利用者、職員それぞれの環境において幾度となく感染や濃厚接触の機会に触れ、訪問自粛や自宅待機の状況に追いやられることとなった。ご利用者としては利用自粛や訪問事業所を最小限に止めるための訪問看護事業所に限定するケース、また、訪問員が感染或いは濃厚接触者として認定された場面では代行訪問の手配や代替日の調整にも苦慮し、特に、4月乃至6月、8月、12月乃至3月にかけてのサービス提供は計画通りに進まなかった。
- (6) ふれ愛名古屋が行う福祉有償運送サービスは、令和2年7月の名古屋市移動支援事業からの撤退以降、重度訪問介護（移動）、通院等介助の際に運行するのみとなり、利用頻度は低く、今後もこの状況は継続する見込み。

重症児者居宅介護haru 売上推移対比

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売 上	1,123,408	1,286,297	2,194,644	2,009,552	1,715,250	1,547,619	1,875,634	1,881,916	1,855,020	1,890,013	1,725,688	2,147,571	21,252,612
費用合計	1,280,403	1,539,127	1,842,197	1,761,554	1,614,637	1,846,443	1,729,037	2,059,332	1,734,005	1,911,775	1,637,952	1,874,660	20,831,122
営業利益	(156,995)	(252,830)	352,447	247,998	100,613	(298,824)	146,597	(177,416)	121,015	(21,762)	87,736	272,911	421,490
利益率	-14.0%	-19.7%	16.1%	12.3%	5.9%	-19.3%	7.8%	-9.4%	6.5%	-1.2%	5.1%	12.7%	2.0%

Ave.
1,771,051

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売 上	1,585,897	1,683,805	1,995,900	2,419,418	2,193,205	2,256,229	2,433,844	2,516,060	2,121,757	1,921,115	1,908,859	2,340,996	25,377,085
前年比	141.2%	130.9%	90.9%	120.4%	127.9%	145.8%	129.8%	133.7%	114.4%	101.6%	110.6%	109.0%	119.4%
費用合計	1,970,982	1,622,607	1,828,887	2,011,792	1,985,730	2,048,910	1,962,194	2,061,581	2,356,443	1,873,043	2,028,074	1,885,134	23,635,377
営業利益	(385,085)	61,198	167,013	407,626	207,475	207,319	471,650	454,479	(234,686)	48,072	(119,215)	455,862	1,741,708
利益率	-24.3%	3.6%	8.4%	16.8%	9.5%	9.2%	19.4%	18.1%	-11.1%	2.5%	-6.2%	19.5%	6.9%

Ave.
2,114,757



重度障がい者生活介護 かえで

かえでの特徴

かえでは、平成31年4月から開所した当法人2つ目の生活介護です。学校を卒業し、社会生活を送る場所の1つとして安心・安全・楽しく過ごしていただけるよう支援をしています。その中で個々の地域生活の希望に寄り添った支援ができるよう、支援計画を作成します。利用者さんに近い年齢のスタッフも多く、様々な活動にもチャレンジすることをすすめてきました。その中で、利用者さんが楽しむことのできる活動はもちろん、他者のために行う活動も考えて行っています。重症心身障がい者、医療的ケア者との関わりは福祉職と医療職の連携が必要不可欠なので、それを念頭に置きながら、スタッフ一丸となり利用者さんの地域生活を創るために支援しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
利用者数	134	135	133	142	128	125	133	135	128	129	105	146	1,573

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
人数	2名	3名	2名	3名	5名	0名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員
人数	1名	1名	15名	5名	0名	13名

*3月1日時点

令和3年度を振り返って

令和3年度は、新たに1名契約をして頂きました。今年度もやはり、コロナの影響でなかなか思うような活動ができない年でした。しかし、昨年に引き続きプロジェクターを使用し、大画面でオンライン映像を見て実際に現地へ行った気分を味わったりしました。また、今年度は、制作活動にも力を入れたり、音楽療法の講師をお呼びしたりして昨年度とは少し違った活動も取り入れました。力を入れた制作活動では、壁面などはもちろん、バスボムやグリセリンソープを自分たちで作りしました。それを足浴や手浴で使用し活動を充実させました。また、バスボムは、お友達の誕生日プレゼントとして作りそれをお渡ししました。

令和4年度は、引き続き感染症対策を行い、様々な活動を行っていこうと思います。

重症児者短期入所 こかげ

こかげの特徴

令和3年度は月曜日と木曜日の週2回の宿泊、水曜日と土曜日の週2回の日帰りでの受け入れを行っています。夜間は看護師・介護職合わせた2：1対応、日中についてはほぼマンツーマンの人員配置とし、人工呼吸器・頻回の吸引を要する児者、動く医療的ケア児者への対応も可能です。また、感染対策の個室を設ける、緊急対応の受け入れを優先するなど、ご家族が困った時に寄り添い、支援したいと考えています。

ベット柵などはなく、できるだけご自宅に近いかたちで落ち着くことができる環境を作り、活動や共に過ごす時間を大切に、年齢に関係なく交流できる場として、楽しく過ごして頂けるよう配慮しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用登録者数	101	105	108	108	109	110	111	112	114	113	113	113	
延べ利用数	143	139	141	147	150	139	146	157	132	129	130	126	1,679

登録者数：113名（3月末時点）

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
延べ人数	23名	26名	24名	46名	58名	5名	1名

職員配置	管理者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員
人数	1名	4名	8名	1名	4名

令和3年度を振り返って

宿泊を開始し2年が経過しました。定期的にご利用して頂く方も増え、「特別」ではなく、「生活の一部」としてのお泊りになることができているかな、と感じ始めた1年でした。人工呼吸器などの医療依存度の高い方や動く医療的ケア児の利用ニーズが特に高く、また名古屋市外からの利用希望も増えています。ご家族から「やっと受け入れてくれる場所を見つけることができた」「宿泊の日だけはゆっくり休むことができる」というお言葉も頂くことができ、まだまだ受け入れ先の不足を痛感し、1日も早い全日稼働に向けて励みたいと感じています。それぞれの生活リズムに沿った支援ができ、ストレスの少ない状態で泊りして頂き、楽しかったと思いながら帰って頂く場の提供に向けて、またご家族も安心して送り出せる場になるよう、スタッフと共に考えることができました。